



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本精線株式会社

コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新貝 元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長兼経理部長 (氏名) 秋田 康明

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	23,421	△3.7	1,889	2.5	1,912	△0.5	1,358	5.3
28年3月期第3四半期	24,330	△2.7	1,843	△10.2	1,921	△7.2	1,289	△4.7

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 1,417百万円 (36.8%) 28年3月期第3四半期 1,036百万円 (△38.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	44.28	—
28年3月期第3四半期	39.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	34,957	25,554	72.5
28年3月期	34,532	24,520	70.4

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 25,360百万円 28年3月期 24,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.50	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	2.6	2,600	5.2	2,600	2.8	1,630	0.5	53.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	32,461,468 株	28年3月期	32,461,468 株
29年3月期3Q	1,788,505 株	28年3月期	1,786,444 株
29年3月期3Q	30,674,088 株	28年3月期3Q	32,366,071 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や所得・雇用環境の改善に支えられ、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとした新興国経済の減速に加え、英国のEU離脱問題や米国の政権移行など世界経済の不確実性の増大により、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）が属するステンレス鋼線業界では、建材関連需要の回復に伴い、業界出荷数量は、前年同期比増加となりました。また、LMEニッケル価格は期前半に底入れし、緩やかに上昇基調となりました。

このような状況の中、当社グループでは、連結経常利益40億円以上、連結経常利益率（RO S）10%以上などを経営目標とする『第13次中期計画（SR17）』（最終年度平成30年3月期）の達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

主力のステンレス鋼線部門では、自動車向けや建材関連需要の回復などにより、ステンレス鋼線全体の販売数量は前年同期に比べ増加しましたが、ニッケル価格変動に起因する販売価格下落の影響などにより、売上高は前年同期比5.4%の減収となりました。

金属繊維部門では、主力のナスロンフィルターは、設備投資案件が国内外ともに低調に推移したため減収となりましたが、超精密ガスフィルター(ナスクリーン)は韓国や台湾での半導体メーカーを中心とした設備投資が引き続き堅調に推移したため、増収となりました。その結果、金属繊維部門の売上高は前年同期比5.3%の増収となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3.7%減収の234億21百万円となりました。損益につきましては、営業利益は販売数量の増加に伴う工場操業度の改善などにより18億89百万円（前年同期比2.5%増）となったものの、経常利益は為替差益の減少などにより19億12百万円（同0.5%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は保有株式の売却に伴う特別利益を計上したことなどにより13億58百万円（同5.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、349億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億24百万円増加いたしました。流動資産は225億59百万円となり、5億1百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加（6億63百万円）などです。固定資産は123億97百万円となり、77百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、94億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億9百万円減少いたしました。流動負債は52億45百万円となり、6億68百万円減少いたしました。主な要因は短期借入金の減少（1億74百万円）などです。固定負債は41億57百万円となり、59百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、255億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億33百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績は概ね当初の予想（平成28年4月27日公表）どおりに推移しており、業績予想に変更はございません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ10百万円増加しております。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,629	10,293
受取手形及び売掛金	6,723	6,885
商品及び製品	1,730	1,603
仕掛品	2,189	2,204
原材料及び貯蔵品	1,342	1,207
繰延税金資産	237	124
その他	204	242
流動資産合計	22,057	22,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,949	3,516
機械装置及び運搬具(純額)	4,524	4,345
土地	1,581	1,575
リース資産(純額)	1	3
建設仮勘定	770	144
その他(純額)	211	281
有形固定資産合計	10,038	9,865
無形固定資産	353	384
投資その他の資産	2,082	2,147
固定資産合計	12,474	12,397
資産合計	34,532	34,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,335	3,458
短期借入金	684	510
未払法人税等	324	242
賞与引当金	561	301
役員賞与引当金	30	—
その他	977	732
流動負債合計	5,913	5,245
固定負債		
役員退職慰労引当金	132	98
退職給付に係る負債	3,925	4,016
その他	39	42
固定負債合計	4,098	4,157
負債合計	10,012	9,403

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,442	5,442
利益剰余金	15,191	16,166
自己株式	△842	△844
株主資本合計	24,790	25,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7	67
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△78	△147
退職給付に係る調整累計額	△388	△323
その他の包括利益累計額合計	△474	△404
非支配株主持分	204	193
純資産合計	24,520	25,554
負債純資産合計	34,532	34,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	24,330	23,421
売上原価	20,348	19,343
売上総利益	3,981	4,078
販売費及び一般管理費	2,137	2,188
営業利益	1,843	1,889
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	16	14
仕入割引	13	12
為替差益	78	17
その他	5	5
営業外収益合計	120	53
営業外費用		
支払利息	9	6
売上割引	13	12
支払補償費	7	2
固定資産除却損	8	2
その他	3	6
営業外費用合計	42	30
経常利益	1,921	1,912
特別利益		
固定資産売却益	0	6
投資有価証券売却益	-	42
特別利益合計	0	48
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	1,922	1,960
法人税、住民税及び事業税	417	534
法人税等調整額	220	64
法人税等合計	638	598
四半期純利益	1,284	1,362
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,289	1,358

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,284	1,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	75
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△210	△83
退職給付に係る調整額	21	64
その他の包括利益合計	△247	55
四半期包括利益	1,036	1,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,054	1,428
非支配株主に係る四半期包括利益	△18	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。